

# 平成22年三豊市消防団出初式



<入場>



<宣誓> 藤原俊治 三豊市消防団長が市民の安心安全のための力となることを宣誓しました



<観閲> 一同にそろった団員を市長や来賓が検閲してまわりました



<消防操法> 各町代表の分団員がポンプ車操法や小型可搬ポンプ操法を披露



<一斉放水> 有事に備え本番さながらの放水訓練で一斉に水しぶきが上がりました

新春恒例の三豊市消防団の出初式が1月10日、高瀬町の上高瀬小学校運動場で行われました。消防団員や三観広域北消防署員総勢960人と消防車両など37台が参加。式典に続き、消防操法や一斉放水を披露しました。

式典では、10年・20年勤続の団長表彰や三観広域行政組合消防長表彰が授与され、また、30年勤続団員の家族に市長感謝状が贈られました。

最後に三豊市消防団長が宣誓し、「団員一人ひとりが心身の錬磨と時代の変遷に応じた知識、技術の習得に心がけ、団としての結束をよりいっそ

う強固にし、伝統ある消防精神の高揚と、より強力な消防体制の確立に努めながら、地域住民の生命・身体・財産を守り、平和で安全な住みよい郷土を築く礎となるとともに、地域から信頼される消防団としてその中核を担い、三豊市のまちづくりに努めることを誓います」と力強い決意を述べました。

日ごろの訓練の成果を披露する消防操法、フィナーレを飾る一斉放水で、きびきびとした団員の動きがひとときわがりました。三豊市消防団員の防火の心意気と団結の力が、安心安全な市民生活を守っています。